

会 議 録

会議名 (協議会等名)		光が丘公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		光が丘公民館 電話042-756-1117 (直通)		
開催日時		令和6年9月26日(木)午後7時30分～9時15分		
開催場所		光が丘公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)		
	その他	3人(公民館専門部部長)		
	事務局	4人(館長代理、外3人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
公開不可・一部不可の場合は、その理由		傍聴者数	0人	
議 題		<p>(1) 実施事業報告及び今後の実施事業について</p> <p>(2) その他</p> <p>ア 公民館長の推薦(光が丘公民館長推薦委員会)に係る状況について</p> <p>イ (仮称)光が丘地区複合施設市民検討会の状況について</p> <p>ウ 令和7・8年度相模原市スポーツ推進委員候補者の推薦について</p>		

協 議 の 要 旨

次第に沿って、公民館長あいさつの後、西本議長の進行により議題について協議を行った。(◎は委員の発言、●は事務局等の発言)

議 題

(1) 実施事業報告及び今後の実施事業について

各専門部部長、担当職員及び事務局から説明を行った。

◎ファミリーバドミントン大会について、1チームは4～6名で構成されることであるが、試合はどのように行ったのか。

●全12チームを3つのブロックに分け、午前中に予選リーグを行った。

その結果に基づき、午後は決勝リーグとして予選リーグの順位ごとに4つのブロックを作り、全チームが5試合を行う形にした。

ファミリーバドミントンは、1チーム3名で試合を行うため、各チーム内で交代しながら試合に参加されたと思う。

◎夏休みのつどいの、こども料理体験で作ったどら焼きの味がおいしかったため、こども食堂の際に提供するデザートとして採用することとなった。

◎ママと一緒に赤ちゃん講座は、定員に対して参加者が少なくもったいないと思うが、参加者を増やすために何か対応したか。

●担当者は、参加対象と思われる親子が公民館に来館した際に直接チラシを配付したり、近隣の保育園に声を掛ける等の取組を行ったが、なかなか参加につながらなかった。

◎参加対象年齢のお子さんであれば、市の保健師とのつながりもあるのではないか。

◎ママと一緒に赤ちゃん講座を金曜日に行った理由はあるか。

◎特に理由はない。

◎保育園に声掛けしたとの話もあったが、保育園に通っているおさんは、平日の事業には参加できないと思うので、日程を検討した方がよいと思う。

●この事業は健康づくり普及員が主体的に取り組んでおり、後日打ち合わせの機会があるので、よりよい手法等について一緒に検討したい。

◎自分の経験を振り返ると、幼い子どもを連れて出かけようとすると何かが起こり、それに対応しているうちに予定時間が過ぎてしまうことがあった。

土日は、父親と母親が在宅していることが多く、何かトラブルがあってもどちらか一方が子どもを連れて出かけられる可能性が高いので、事業を行うのは、平日よりも土日のほうがよいと思う。

◎生活応援講座①について、参加者は直接現地に集合するのか。

●現地集合、現地解散による対応を考えている。

なお、北里大学病院のバス停留所など、現地でポイントとなるいくつかの箇所

に文化部員を配置し、参加者を適切に案内できるよう対応する。

◎光が丘こどもまつりについては、台風第10号の影響で8月31日に開催できなかったこども未来ワールドと合同で開催することのだが、運営等に携わるこども実行委員は何名くらい集まっているのか。

●こどもまつりのこども実行委員は、こども未来ワールドのこども実行委員を経験した子どもが応募してくれることが多く、例年では40名前後の人数になるが、今回、こども未来ワールドのこども実行委員は継続している形になっているため、その分こどもまつりへの応募は少ない状況であり、現時点では小学生7名、中学生2名の合計9名となっている。

(2) その他

ア 公民館長の推薦（光が丘公民館長推薦委員会）に係る状況について
事務局から、口頭で次のとおり説明を行った。

○9月12日に委員会を開催し、出席委員の互選により大橋副議長が委員長に選出された。

○次期館長候補者の絞り込みには至らなかったため、来月以降も適宜会議を開催し、12月に開催予定の第3回光が丘公民館運営協議会において候補者を推薦する。

◎次期館長候補者として思いつく方がいれば、推薦委員会の委員にお知らせいただきたい。

イ （仮称）光が丘地区複合施設市民検討会の状況について

事務局から説明を行った後、当協議会からの選出委員と、公募委員として参画されている山田委員から、検討会の状況等について報告があった。

◎9月23日の検討会では、公民館として必要な機能について検討した。

他者の意見等は否定しないというルールに基づき検討を進めた中で、これまでの機能に要素をプラスするものや、新しく作り直すものなど、各委員の公民館に対する考え方やイメージに差があることを改めて感じた。

今後は、理想や希望ではなく、現実的な話し合いを行うことになるので、実際にできること、できないことについて、市から明確に示してもらうことが必要と考えている。

◎9月23日は、最近改修された星が丘公民館を見学したが、施設の使い勝手などを含め、細かく気配りされていると感じた。

また、フリースペースの確保を前提に、館内の諸室等がレイアウトされている印象を受けた。

光が丘公民館の移転に関しては、複合施設であることに加え、併設される

保育園など、他施設との連携が重要であることを忘れてはいけないと思っている。

◎新たな公民館は、世代に関係なく地域の人が集まることができる、みんなのたまり場のような施設がよいと思っている。

先日、国立市にある矢川プラスという施設を見学したが、それに近いものができるとうい。

9月23日の検討会では、自分が住む地域の方々にも事前に意見を聞き、その内容も提案した。

◎星が丘公民館を見学したが、この施設には大勢の方々が集まると実感するとともに、新たな公民館の検討におけるイメージを持つことができた。

新たな公民館については、自由に飲食ができるスペースが必要と思う。

また、館内の動線を考えると、1階に主に高齢者等が利用する施設を配置し、2階に主に若い世代が利用する施設を配置することが望ましいと考えている。

ウ 令和7・8年度相模原市スポーツ推進委員候補者の推薦について
事務局から説明を行った。

質疑等なし

◎並木小学校が閉校になると聞いたが、併設されている並木こどもセンターはそのまま存続されるのか。

もし廃止になるのであれば、今検討している複合施設が、並木小学校周辺の子ども達が集まる場所としての役割も担うことになるのではないか。

◎並木こどもセンターの件は、地域にはまだ話が来ていない。

先日、まちづくり会議の打ち合わせの際に質問したが、市の方針は未決定であり、今後改めて検討を行う見込とのことであった。

並木小学校の跡地も、光が丘公民館等と同様に売却処分になると、非常に多くの住宅が建設される可能性があり、避難所指定の関係などを含めて地域防災にも大きな影響を及ぼすため、注意が必要だと思う。

事務局から、第3回光が丘公民館運営協議会については、12月19日の午後7時30分から開催予定である旨を報告した。

大橋副議長からのあいさつにより、閉会した。

以 上

光が丘公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	有田 早苗	学識経験者	◎企画	出席
2	石神 仁	小学校 PTA (光が丘小)	事業推進	出席
3	石坂 美智子	公募委員	◎監事兼企画	出席
4	稲田 睿子	光が丘地区老人クラブ連合会	◎管理運営	出席
5	榎田 一典	小学校 (光が丘小)	企画	出席
6	大橋 友美	学識経験者	◎副議長	出席
7	小瀬澤 かよ子	上溝団地連合自治会	事業推進	出席
8	金 有澤	青葉地区自治会連合会	企画	欠席
9	古賀 美智子	ひかり連合自治会	管理運営	出席
10	駒村 みよし	光が丘地区民生委員児童委員協議会	管理運営	出席
11	齋藤 敦	中学校 (緑が丘中)	事業推進	欠席
12	佐々木 広美	光が丘地区交通安全母の会	◎会計兼事業推進	出席
13	佐藤 正子	光が丘地域包括支援センター	企画	出席
14	新原 主計	光が丘地区社会福祉協議会	企画	欠席
15	関 克則	相模原弥栄高等学校	管理運営	出席
16	田中 美和	中学校 PTA (弥栄中)	企画	出席
17	中山 壽子	公募委員	管理運営	出席
18	西本 敬	光が丘公民館利用団体協議会	◎議長	出席
19	西山 朋美	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	管理運営	欠席
20	根岸 幸雄	光が丘地区青少年健全育成協議会	事業推進	出席
21	長谷川 忠義	光が丘地区健康づくり普及員協議会	事業推進	出席
22	服部 幸一	相模原交通安全協会光が丘支部	管理運営	欠席
23	山田 盛二	学識経験者	◎事業推進	出席
24	加賀谷 育子	公民館長	◎会長	出席

公民館専門部

日出 辰徳	体育部部长		出席
矢口 績	文化部部长		出席
平野 幸弘	青少年部部长		出席